

吉備国際大学大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻  
平成 28 年度修士学位論文

学籍番号	M971405
氏名	鈴木 渉
学位	修士（作業療法学）
指導教員	藪脇 健司
副指導教員	岩田 美幸・香田 康年
論文題目	作業療法で用いられる理論と実践手法に関する教育が卒後の職業的アイデンティティに及ぼす影響
要旨 (200 字以内)	本研究の目的は、作業療法で用いられる理論と実践手法の教育やその臨床実践が職業的アイデンティティに及ぼす影響を明らかにすることであった。その結果、作業療法独自の理論等の卒後教育とその実践経験、現在理想とする作業療法士の存在、性別が職業的アイデンティティに影響を及ぼしていた。作業療法理論等に関する卒後教育と実践経験の充実が職業的アイデンティティを高め、多職種間の連携や協働に貢献できるものと考えられる。

学籍番号	M971501
氏名	片岡 信宏
学位	修士（作業療法学）
指導教員	中角 祐治
副指導教員	服部 俊夫・平尾 一樹
論文題目	橈骨遠位端骨折患者における痛みの破局的思考と作業参加の関連性
要旨 (200 字以内)	本研究では橈骨遠位端骨折術後における、痛みの破局的思考と意味のある作業・Well-Being を促進する作業状態との関連性について調査した。痛みの破局的思考は、意味のある作業状態との関連性を認めなかったが、Well-Being を促進する作業状態の下位項目である「ポジティブ関係」に関連性を認めた。したがって、ポジティブ関係が指す周囲の人たちと良好な関係を築くことが、痛みの破局的思考の軽減につながる可能性が示唆された。

吉備国際大学大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻  
平成 28 年度修士学位論文

学籍番号	M971502
氏名	清家 庸佑
学位	修士（作業療法学）
指導教員	京極 真
副指導教員	狩長 弘親・香田 康年
論文題目	精神障害作業療法のための作業機能障害の種類に関するスクリーニングツールの開発 -マルチレベル構造方程式モデリングを用いて-
要旨 (200 字以内)	精神障害者のための作業機能障害の種類に関するスクリーニングツールの開発を目的に尺度開発を行ったところ、国際基準を広く満たした 4 因子 14 項目の新尺度が完成した。本尺度開発によって作業機能障害の理解に関する作業療法リーズニングの促進や客観的評価で作業機能障害の改善にむけた作業療法の効果判定が可能になる。

学籍番号	M971503
氏名	佐野 裕和
学位	修士（作業療法学）
指導教員	藪脇 健司
副指導教員	狩長 弘親・中角 祐治
論文題目	地域在住要介護高齢者を取り巻く環境が役割遂行に与える影響
要旨 (200 字以内)	地域在住要介護高齢者を取り巻く環境が役割遂行に与える影響を明確にし、役割遂行から健康関連 QOL への影響について身体機能の関与をふまえて明らかにするために仮説モデル（多重指標モデル）を作成して検証した。その結果、環境要因から役割遂行へ強く影響し、環境要因から健康関連 QOL への影響は役割遂行を介した媒介効果が直接効果と同程度あることが明らかとなったが、身体機能から健康関連 QOL への影響は示さなかった。